

感染状況・医療提供体制の分析 (12月29日公表)

【岡山県専門家有志】

(東京都統括コメント参照)

詳細



区分	モニタリング項目 公表の前週(月～日)の合計	前回の数値 (12月19日公表) 12月8日～12月14日	現在の数値 (12月26日公表) 12月15日～12月21日	前回との比較	分析コメント	
感染状況	① 定点当たり 患者報告数 (注:報告者数は、県内50定点医療機関において、1週間に診断した患者数。定点当たり数は、1医療機関当たりの、1週間での平均患者数。)	報告数	66人	59人	↓	感染状況コメント レベル1. 感染者数は一定程度にとどまっている
		定点当たり数	1.32人	1.18人	↓	定点当たり新型コロナウイルス感染症(COVID-19)報告数は1.18人と減少。全国的にも感染者数は一定程度に落ちている。状況に応じたマスクの適正使用、適切な換気が必要。
		報告数に占める60歳以上の割合	36.4%	44.1%	↑	COVID-19による入院患者も継続的に発生。ハイリスク患者は早期診断・早期治療が必要。季節性インフルエンザが県内でも流行継続しており、インフルエンザ警報が発令されている(定点当たり報告数は52.36人)。伝染性紅斑も流行している。
	② 保健所別 定点当たり 患者報告数 (注:定点医療機関は、地域により患者数や患者の年齢構成にばらつきがあり、地域別の単純比較は多少の問題があるが、同じ地域で時系列の変動を見て、流行の推移を見るには有用)	岡山市保健所	0.83人	0.61人	↓	
		倉敷市保健所	1.75人	1.83人	↑	
		備前保健所	1.00人	0.75人	↓	
		備中保健所	1.40人	1.00人	↓	
		備北保健所	1.75人	1.25人	↓	
		真庭保健所	3.50人	3.50人	↑	
		美作保健所	1.00人	1.20人	↑	
入院状況	③ 入院患者数 (入院基幹定点サーベイランスより)	2人	12人	↑		
	④ 人工呼吸器利用 (入院基幹定点サーベイランスより)	0人	0人	↑		

*入院状況については、基幹定点医療機関（5箇所）での入院基幹定点サーベイランスより取得。感染状況コメントの中に、医療提供体制に関するコメントも付記します。